

【プレスリリース】

2020年5月の活動ご報告

2020年6月1日

一般社団法人 ぱちんこ広告協議会

<http://paa.or.jp/>

一般社団法人 ぱちんこ広告協議会（事務局/東京都品川区、代表 大島克俊。以下 PAA と略）では、ぱちんこ業界における広告・宣伝等のより一層の適正化実現に様々な角度から取り組んでおりますが、5月の活動を次のとおりご報告いたします。また、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐための改正特別措置法に基づく緊急事態宣言の全国的解除を受け、社会情勢を踏まえた広告宣伝への理解と協力を求める文書（5月26日付）を会員向けに発出し、引き続き活動への配慮を求めました。

理事会（5月27日開催）※ウェブ会議

先月に続きウェブ会議となった今回、会議冒頭で大島理事長は、緊急事態宣言の全国的解除に安堵するとともに、ここまでいただいた広告自粛への協力に謝意を表した。また、営業再開が全国で進み始めたが、先行するホールからは、ファンの心理的抵抗も垣間見え来店を躊躇するケースも多いようだとの話しも伺っている。再開にあたって、今だからこそ必要とされる広告宣伝があり、今後の PAA のやるべき活動も変化していくことが予想される、と挨拶した。

続いて業界情報共有に移った。篠原相談役からは、施行規則改正による旧規則機の経過措置1年延長の決定判断を評価し、その裏付けともいえる行政の業界理解に応えるためにも、新型コロナウイルス感染症予防ガイドラインに準拠し拡大防止の徹底を推奨した。また、その他新型コロナウイルス感染症によって発生している様々な影響等をお聞きした。アドバイザーの茂木氏からは、経過措置1年延長にまつわる様々な課題について何うとともに、営業再開したホールへの来店をためらうファン心理のサポートを考察し、方法論を構築することも PAA のとるべき施策と思われるとアドバイスをいただいた。

柳井参与からは、新型コロナウイルス感染症収束後のニューノーマル(新常态)とその対応をどう発信していくかについての考察や、他研究者と進めている学術研究プロジェクトの進捗状況などを共有いただいた。

活動報告では、次の各項が担当理事よりなされた。

- ・PASS（ぱちんこ広告宣伝サーチシステム）の情報共有状況報告と活用推奨
- ・「PAA-AD」ネットワークWGを5月15日に開催し、最終的な詰めの段階に到達

※PAA ガイドライン改訂WG、広告・宣伝レポートWG、依存症問題WGは5月中未開催

以上

【一般社団法人 ぱちんこ広告協議会 概要】

2016年5月27日設立。大島克俊理事長。1. ぱちんこ業界の諸問題に積極的に関わりを持ち、広告に関して対応及び意義を浸透させる 2. ファンとぱちんこ業界をつなぐパイプとして、ファン拡大に寄与する 3. 広告論理の理解向上と広告の信頼性の向上を目指す、の三つを目的とし、ファン向けメディア、広告会社などが参加し、様々な活動を行っている。

会員企業66社（2020年5月現在）。

■本件に関するお問い合わせ

一般社団法人 ぱちんこ広告協議会 担当：毒島大輔

〒140-0043 東京都品川区二葉二丁目13番9号 コーピラス西大井2F TEL: 03-6426-2867 MAIL: info@paa.or.jp